

2025年 Women's Rally Cup 第6戦

2025年 JMRC 中部 ラリーチャレンジシリーズ 第4戦

WOMEN'S RALLY in 恵那 2025

特別規則書（草案）



開催期間：2025年12月6日（土）～7日（日）

主催：モンテ オート スポーツクラブ（MASC）

後援：岐阜県恵那市

協力：Love drive・ENAモータースポーツクラブ（ENA.C）



恵那市
Ena City



目 次

第1条	競技会スケジュール	2
第2条	競技会名称	2
第3条	競技格式	2
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程、開催場所および競技距離	3
第6条	競技会本部（HQ/ヘッドクォーター）	3
第7条	競技内容	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組織	3
第10条	競技主要役員	3
第11条	参加申込および参加料	4
第12条	保険	5
第13条	賞典	5
第14条	ラリー行程表（細則2）	5
第15条	参加車両	5
第16条	クラス区分	6
第17条	参加資格	6
第18条	参加受理	6
第19条	参加台数	7
第20条	競技会受付（参加確認）	7
第21条	タイムコントロール	7
第22条	スペシャルステージ	7
第23条	整備作業	7
第24条	車両検査	7
第25条	順位決定	8
第26条	抗議	8
第27条	競技会の延期、中止、または短縮	8
第28条	損害の補償	9
第29条	本競技会特別規則の解釈	9
第30条	罰則	9
第31条	本競技会特別規則の施行ならびに記載されていない事項	9
細則1.	HQ周辺図および配置図	10
細則2.	ITINERARY（アイテナリー）	11
細則3.	レッキの方法	11
細則4.	コンペティターズリレーションオフィサー（CRO）	12
細則5.	ゼッケン等貼付け位置	12
細則6.	信号灯によるスタート手順	13

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第 1 条 競技会スケジュール

参加再申込受付開始	10/1（水）	MASC事務局
参加申込受付締切	11/5（水）	//
サービスパークオープン	12/6（土）06:00	恵那市役所
競技会本部（HQ）開設	12/6（土）06:00～18:30	//
	12/7（日）07:00～18:30	//
公式掲示板設置時間	12/6（土）07:00～18:30	//
	12/7（日）07:00～18:30	//
サービス・メディア受付	12/6（土）08:30～12:00	//
参加受付	12/6（土）08:00～08:25	//
レッキブリーフィング	12/6（土）08:30～	//
レッキ	12/6（土）08:40～12:00	
セレモニアルスタート	12/6（土）12:00～	中山道大井宿広場
公式車両検査	12/6（土）13:00～15:00	恵那市役所
第1回審査委員会	12/6（土）15:00～	//
スタートリスト公示	12/6（土）15:30	公式通知掲示板
ドライバーズブリーフィング	12/6（土）17:00～17:15	恵那峡温泉ホテルゆずり葉
開会式※	12/6（土）17:15～17:45	//
レセプションパーティー※	12/6（土）17:45～19:00	//
ラリースタート(1号車予定)	12/7（日）08:30	恵那市役所
ラリーフィニッシュ(//)	12/7（日）14:25	//
暫定結果発表(予定)	12/7（日）15:00	公式通知掲示板
表彰式	12/7（日）15:30～	恵那市共同福祉会館

※チャレンジシリーズクルーは開会式／レセプションパーティーへの出席義務はありません

第 2 条 競技会名称

2025年Women's Rally Cup 第6戦 / 2025年JMRC 中部ラリーチャレンジシリーズ第4戦
WOMEN'S RALLY in 恵那 2025

第 3 条 競技格式

JAF公認：準国内格式競技 公認番号：2025-****号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規則の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程、開催場所および競技距離

- 1) 2025年12月6日(土)～12月7日(日)の2日間
- 2) 恵那市役所をスタート及びフィニッシュとする恵那市内約120km

第6条 競技会本部(HQ/ヘッドクォーター)

- 1) 場所：恵那市役所会議棟 岐阜県恵那市長島町正家1丁目1-1
- 2) 開設および閉鎖時間：12/6(土)6:00～12/7(日)17:30

第7条 競技内容

スペシャルステージの路面	：ターマック
コースの総距離	：121.64km
スペシャルステージ総距離	：27.72km
スペシャルステージ数	：5
セクションの数	：2
レグの数	：1
競技中の指定給油所	：あり
レッキ	：2回(レッキの方法は、細則3に示す)

第8条 オーガナイザー

主催	JAF登録加盟クラブ	モンテオートスポーツクラブ(MASC)
所在地	愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1	
代表者	勝田照夫	

第9条 組織

1. 大会役員
大会名誉会長 古屋圭司(衆議院議員)
大会会長 小坂喬峰(恵那市長)
2. 組織委員会
組織委員長 勝田照夫
組織委員 米谷展生
組織委員 佐藤祐一

第10条 競技主要役員

審査委員長	竜田健(ON!)
-------	----------

審査委員	佐々木康行（ZEST）
競技長	佐藤祐一
コース委員長	花井勝
計時委員長	鈴木晴彦
技術委員長	船木淳史
救急委員長	花井勝（コース委員長兼務）
事務局長	杉山朋美
コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	井上裕紀子（TEAM-TASC）



参加申込



プロフィール



公式HP

第 11 条 参加申込および参加料

1. 参加申込方法

下記 URL の申込フォーム（右 QR コードでも可）
にアクセスし必要事項を入力すること

【参加申込】

<https://ws.formzu.net/dist/S12928553/>

【プロフィール】

<https://ws.formzu.net/dist/S32121643/>

下記①②に必要事項を入力し送信。

公式ホームページを参照 <http://www.ena-rally.com/>

郵送での申込みは受け付けておりません。

①参加申込情報

②車両申告情報

下記④⑤⑥⑦の画像を masc@luckmc.ec-net.jp 宛に添付し、受付期間内に送信して下さい。その際の件名は「恵那ラリー（ドライバー名）」として下さい。

④ドライバー／コ・ドライバーの運転免許証と競技運転者許可証の画像

⑤参加車両の自動車検査証（電子車検証の場合は自動車検査証記録事項）の画像

⑥ラリー競技に有効な自動車保険（任意）証券の画像。任意保険以外の場合、
（各種共済、互助会、見舞金制度）の加入を証明する書類の画像。

⑦参加料振込明細書の画像

「誓約書」は開催日当日、参加受付で原本を提出して下さい。

2. エントリー費

WOMEN' S RALLY CUP

60,000 円/台（※パーティ 2 名食事代込）

チャレンジシリーズ（JMRC 中部クラブ員）

40,000 円/台（※パーティ食事代は別料金）

チームエントリー

1,000 円/台（希望者のみ）

3. サービス費

サービスカー 1 台につき 5,000 円（但し、長さ 7m×幅 2.5m 以下に限る）、
非登録車両はサービスパークに駐車できません。

4. レセプションパーティー参加を希望するチーム員（サービスクルー、サポートスタッフ、

※チャレンジクラスクルー）のレセプションデパティ食事代※

1 名につき 7,700 円（実費）

※チャレンジクラスは、食事代を支払ったクルーのみ開会式、パーティーへ出席していただけます。ドリンク代は、別料金実費となります。

振込先：東濃信用金庫 恵那支店
普通 0867908
口座名義 ウイメンズ イン モータースポーツ
＊振込手数料はご負担願います。

第12条 保険

競技参加者はラリー競技に有効な対人対物賠償保険（任意保険または JMRC 中部 MS 互助会、JMRC 近畿ラリー部会互助会、関東・東北ラリー共済）および搭乗者保険（任意保険または各地区の JMRC 共済またはスポーツ安全保険）に加入することが参加条件であるが、損害賠償額が保険の金額を超える損害を与えた場合、参加者個人の責任で損害賠償するものとし、オーガナイザーは、免責されるものとする。

なお、任意保険に加入するための審査に掛かる日数が大幅に延びている事例が多数発生しています。また、JMRC 中部 MS 互助会に加入するには、大会1か月前までに JMRC 中部に加盟するクラブにクラブ員登録されていることが条件なので注意が必要です。

JMRC 中部 MS 互助会 <http://www.jmrc-chubu.jp/home/download/>
JMRC 近畿ラリー部会互助会 https://jmrc-kinki-rally.com/mutual_aid_association/
関東・東北ラリー共済 <https://ejrc.jmrc.jp/mutual.php>

第13条 賞典

1. WOMEN' S RALLY CUP

DE-1 総合	1～3 位	JAFメダル、副賞	/	4～6 位	副賞
DE-2 総合	1～3 位	JAFメダル、副賞	/	4～6 位	副賞
DE-5 総合	1～3 位	JAFメダル、副賞	/	4～6 位	副賞
DE-6 総合	1～3 位	JAFメダル、副賞	/	4～6 位	副賞
DE-1 女性ドライバー	1～3 位	副賞			
DE-2 女性ドライバー	1～3 位	副賞			
DE-5 女性ドライバー	1～3 位	副賞			
DE-6 女性ドライバー	1～3 位	副賞			
チーム優勝		副賞			

2. JMRC中部チャレンジシリーズ

チャレンジクラス 1～3 位 JAFメダル、副賞 / 4～6 位 副賞

前述2項の各クラスの参加台数の30%を上限として賞典を制限する場合がある。

賞典を制限する場合、参加受付前に公示する。

3. WOMEN' S RALLY CUP シリーズ表彰

ドライバー部門	1～3 位	副賞
コ・ドライバー部門	1～3 位	副賞

第14条 ラリー行程表（細則2）

第15条 参加車両

1. 純正又は車検対応マフラーを装着していること。但し、RPN・AE車両は、2025年JAF国内車両規則に準じること。
2. 各車両規定に定められている仕様の消火器を装備すること。
3. 非常用停止表示板（三角）2枚、赤色灯または非常用信号灯（発炎筒）、牽引用ロープ、OK／SOSマーク（A3）2枚、救急用品を携行していること。
非常用停止表示板（三角）及びOK／SOSマークは、クルーが着座した状態で工具を使用するこ

となく取り出せる場所に設置すること。

4. メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルト（3点式等）に加え、4点式以上の安全ベルトを装備すること。
5. 使用できるタイヤは市販タイヤに限る。使用本数の制限は行わない。
6. 1本または複数のスペアタイヤを搭載しなければならない。
7. エアクリナーケースを変更することは出来ない。但し、フィルターエレメントの材質は自由とする。
8. 前照灯および前部霧灯については2025年国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従うこと。
9. 過給器付車両へのエアリストリクター装着は任意とする。

第16条 クラス区分

1. DE-1クラス
 - ・気筒容積が2500ccを超える4輪駆動のRJまたはRF車両。
 - ・4輪駆動のRRN車両。
2. DE-2クラス
 - ・気筒容積が1500ccを超え2500cc以下のRJ/RPNまたはRF車両。
 - ・気筒容積が2500ccを超える2輪駆動のRJ/RPNまたはRF車両。
 - ・2輪駆動のRRN車両。
3. DE-5クラス
 - ・気筒容積が1500cc以下のRJ/RPNまたはRF車両。
4. DE-6クラス
 - ・気筒容積が1500cc以下のRPN、RF車両（ATに限定）。
 - ・AE車両（気筒容積別区分なし）。
5. チャレンジクラス
 - ・気筒容積、駆動方式および異なる車両区分（RJ/RB/RF/RPN/AE/RRN）によるクラス区分は行わない。

第17条 参加資格

1. DE-1、DE-2、DE-5、DE-6クラスに参加するクルーにおいては、必ずドライバー又はコ・ドライバーが女性であること。
2. チャレンジクラスにおいては、性別は問わないがJMRC中部加盟クラブに所属していること。
3. クルーは有効なJAF国内競技運転者許可証B以上を所持していること。
4. クルーは参加車両を運転することができる運転免許証を所持していること。

第18条 参加受理

1. 正式参加受理は、公式ホームページにエントリーリストを公示して行う。
2. オーガナイザーは、理由を示すことなく参加拒否する権限がある。
3. 参加不受理の場合は、事務諸経費2000円を差し引いて参加料を返還する。また、正式参加受理後、参加料および提出書類は一切返還されない。
4. 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。但し、コ・ドライバー及び参加車両については、参加者から理由を付した文章が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
5. 参加車両の変更は、同一クラス内に限り競技会3日前までに競技会審査委員会に変更願を提出し、承認されることを条件に変更できる。
6. 正式参加受理後の全ての変更は、参加者が理由を付した正式文書に変更手数料2000円を添えてオーガナイザーに届けるものとし、競技会審査委員会の承認を必要とする。

第19条 参加台数

1. 参加台数は、原則として全クラスを通じ最大75台とする。
2. 申込台数が75台を超えた場合は、競技会組織委員会の選考により決定する。

第20条 競技会受付（参加確認）

競技会受付では、競技参加者許可証、クルーの運転免許証（マイナンバー免許証の場合は、スマホアプリにて掲示すること）、競技運転者許可証、健康管理カード、参加車両の自動車検査証（必ず自動車検査証記録事項も添付）、自動車損害賠償責任保険証、ラリー競技に有効な自動車保険証書（加入が明確に確認できるもの）、又はこれに該当する書類・参加車両申告書等必要書類を速やかに提出すること。

第21条 タイムコントロール

1. 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール
以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。
TC5A（最終タイムコントロール）
タイムカードには実際のチェックイン時刻ではなく当初予定されていた目標時刻を記入する。
タイムカードは、TC5Aで回収する。
TC5A後オフィシャルの指示に従い速やかにパルクフェルメに入り、審査委員会が解除の指示をするまで、車両保管する。

第22条 スペシャルステージ

1. 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。
（バックアップ時計については、印字機能がない場合もある）
2. スタート順は、直前のTC通過の順に1分間隔とする。
3. スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定 細則：スペシャルステージラリー開催規定 28条6. に従って行う。（本競技会では特別規則（細則5）にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。）
4. スペシャルステージ内において、コ・ドライバーが運転することを禁止する。但し、緊急時にはその限りではなく、やむを得ずコ・ドライバーが運転した場合、走行したSS1本につき1分のペナルティを課する。また、当該クルーは運転者交代した旨を最終TCまでに競技長へ報告しなければならない。

第23条 整備作業

1. 整備作業の監督を担当する競技役員：船木 淳史
2. 整備作業を行うことが出来る場所：別途コミュニケーションに示されるサービスエリアに限る。
3. サービスカーの管理：登録され「サービスカー」駐車パスを表示した車両のみサービスパークに入場、駐車できる。
4. 整備作業の申告：技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要はないが、作業後に車両整備申告書を技術委員長に提出すること。

第24条 車両検査

1. 技術委員により参加車両の検査、サービス作業の管理およびマーキング・封印を行う場合がある。
車両検査の可否の最終的な判定は技術委員長の判断となる。
2. クルーは車両の主要諸元を証明するための当該自動車製造者発行のカatalog、パンフレット等（新

型車解説書、整備解説書等を含む）を、常に携帯すること。また公認車両は前記書類の他に公認書および公認付属書も携帯すること。

3. 車両検査はタイムスケジュールに従って指定の場所で受けなければならない。車両検査を受けていない場合（競技会審査委員会が不可抗力と認めた場合を除く）および車両検査不合格の場合（競技会審査委員会は規則に合致させるための限られた修復時間を与える場合がある）はそれ以降の出走はできない。
4. 競技会審査委員会または競技会技術委員長が必要と判断した場合、もしくは抗議の内容により必要とされる場合、分解を伴う検査を行う。最終車両検査の対象になった競技参加者はその指示に従うこと。その際の分解、組付けに必要な工具・部品・費用は全て競技参加者の負担とする。

第25条 順位決定

1. 競技結果はスペシャルステージで記録された所要時間と、ロードセクションその他で課せられたペナルティを合計して決定される。
合計タイムが同じ場合は下記の順により順位を決定する。
 - 1) 最初のスペシャルステージ区間の所用時間が少ない者。
 - 2) 次のスペシャルステージ区間の所用時間が少ない者。
 - 3) 競技会審査委員会が最終決定する。
2. チーム成績
 - 1) チーム登録は、2クルーまたは3クルーでチームを結成することができ、参加申し込みの際に登録すること。
但し、チャレンジクラスはチーム登録できない。
 - 2) チーム成績の順位は、各チームのクルーのクラス順位に応じて
1位10点、2位9点、3位8点・・・以下10位まで配点をポイントとする。
但し、男性ドライバーのクルーは、ポイントを－2点減算する。
 - 3) 各チーム上位2クルーのポイント合計をチームポイントとする。
 - 4) チームポイントが同点の場合、対象2クルーのクラスの参加台数の多いチームを上位とする。

第26条 抗議

1. 参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。
 - (1) 抗議を行う場合は、必ず文書にて理由を明記し、20900円を添えて競技長に提出すること。
 - (2) 抗議が正当と裁定された場合抗議料は返却される。
 - (3) 抗議により車両の分解検査に要した費用は、その抗議が正当と裁定されなかった場合は抗議提出者が、正当と裁定された場合は抗議対象者が負担する。その際に要した分解整備等の費用は競技会技術委員長が算出する。
 - (4) 審判員の判定、計時装置、安全上の判断に伴うタイヤの追加に関する競技長宣言に対して抗議することはできない。
 - (5) 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。
2. 抗議の時間
 - (1) 競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。
 - (2) 成績に関する抗議は、暫定結果発表後30分以内に提出しなければならない。

第27条 競技会の延期、中止、または短縮

1. 競技会審査委員会は保安上もしくは不可抗力などにより競技の運営に支障がある場合、競技会の延期、中止、短縮および内容の変更を決定することができる。
2. 延期されたために競技会への参加が不可能となった場合、オーガナイザーの指示する期間内に返還要求を行うことにより参加料は返還される。

3. 中止になった場合、参加料は返還される。
4. 競技の進行が全ての参加車両に対して、不可能または著しい障害になった場合、または他に及ぼす影響等で競技の続行ができなくなった場合、競技会審査委員会の承認のもと競技長の判断により、打ち切りおよび特定区間の中断を行う。
5. 競技が打ち切りになった場合の成績は、競技打ち切り時点までにおけるものとし競技は成立する。また、打ち切りおよび特定区間の中断により、クラスごとに採点される区間が異なる場合がある。

第28条 損害の補償

1. 競技参加者、クルーは参加車両およびその付属品が破損した場合および第三者に損害を与えた場合、その修復等に対する責任を自己が負わなければならない。
2. 競技参加者、クルーはJAF、オーガナイザー、大会役員、オフィシャル、道路管理者、警察および関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち競技役員がその役務遂行に最善を尽くすことはもちろんであるが、競技参加者、クルー、サービス員の負傷、死亡その他車両の損害賠償に対してJAF、オーガナイザー、大会役員、オフィシャル、道路管理者、警察および関係省庁は一切補償責任を負わない。
3. 競技参加者、クルー、サービス員が競技中に起こしたオーガナイザーおよび役員車またその設備や道路関係施設、会場施設・備品、樹木等の事故はいかなる場合も競技参加者が責任をもって賠償するものとする。

第29条 本競技会特別規則の解釈

本競技会特別規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

第30条 罰則

1. ラリー競技開催規定細則「スペシャルステージラリー開催規定」第29条に従う。
2. 規則違反、または競技役員の指示に対する不遵守は、国内競技規定に記載されている条項に従って罰則が適用される。
3. 本規則に関する罰則及び本規則に定められていない罰則の選択については、競技会審査委員会が決定する。
4. レッキ中の自己・違反・暴走に対し競技会審査委員会の裁定により、失格またはタイムペナルティ 60 秒を上限とする罰則が適用される。

第31条 本競技会特別規則の施行ならびに記載されていない事項

1. 本競技会特別規則の適用は参加確認と同時に有効となる。
2. 本競技会特別規則に記載されていない競技に関する事項は、JAF国内競技規則、ラリー競技開催規定、およびその細則に従う。
3. 公式通知はその示す範囲において、すでに示された事項に優先する。
4. 各規則書発行後、JAFによって決定された事項は、すべての規則に優先する。

2025 年9月23日
WOMEN' S RALLY in 恵那 2025 大会組織委員会

細則 1. HQ周辺図および配置図



細則 2. ITINERARY (アイテナリー)

LEG1 2025.12.7 Sunday						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	SS 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
0	Rally Start (恵那市役所)					8:00
1	勢井後 (Seigo)		15.26	15.26	0:45	8:45
SS1	飯地高原1	5.94			(0:03)	8:48
2	モーターパーク (Motor Park)		18.66	24.60	1:10	9:58
SS2	笠置ペトログラフ1	4.95			(0:03)	10:01
3	勢井後 (Seigo)		2.22	7.17	0:20	10:21
SS3	飯地高原2	5.94			(0:03)	10:24
RA1	Refuel (アポロセルフ恵那中央SS)		(17.56)			
	Distance from Rally Start to RA1	16.83	53.70	70.53		
	Distance to Rally Finish	(10.89)	(40.22)	(51.11)		
3A	Service In		17.91	23.85	1:05	11:29
	Service A (恵那市役所)				0:45	
3B	Service Out					12:14
3C	Regroup In		19.56	19.56	0:50	13:04
Section 1 Total		16.83	73.61	90.44		
Regroup						
3D	Regroup Out				0:15	13:19
4	モーターパーク (Motor Park)		0.00	0.00	0:03	13:22
SS4	笠置ペトログラフ2	4.95			(0:03)	13:25
5	勢井後 (Seigo)		2.22	7.17	0:20	13:45
SS5	飯地高原3	5.94			(0:03)	13:48
5A	Rally Finish		18.09	24.03	1:00	14:48
Section 2 Total		10.89	20.31	31.20		
Rally Total		27.72	93.92	121.64	22.79%	SS-Dis/LEG1-Dis.

Note: Early Check-in Allowed at TC5A (TC5Aは早着ペナルティなし)

Sunrise 06:47 / Sunset 16:38 (ENA)

2025/9/19 バージョン

細則 3. レッキの方法

指示された時間内に各コース2回ずつ走行することができる。
走行に関する指示は、レッキ指示書による。
コースは、占有されていないため一般車両、歩行者が通行している場合があるので、交通規則を遵守し、事故およびトラブルの防止に努めること。
1回の走行またはレッキを辞退する場合は、速やかに競技長またはCROに報告すること。
報告なく、レッキを中止した場合審査委員会に報告される。
レッキ後の実施されるセレモニアルスタートには、レーシングスーツを着用して参加すること。

【コース開設時間（開設時間内にSSスタート地点に到着した場合のみレッキを実施できる）】
飯地SS 8:50~10:30 、 笠置ペトログラフSS 9:30~11:30

細則4. コンペティターズリレーションオフィサー（CRO）



井上裕紀子※

※電話番号は、各ロードブックに記載

行動スケジュール

12/6（土）HQ サービスパーク 公式車検 審査委員会 ブリーフィング
12/7（日）HQ サービスパーク パルクフェルメ 再車検 審査委員会 表彰式

細則5. ゼッケン等貼付け位置

ゼッケン	: 左右ドア及びボンネットの計3枚
JAF 公認ラリー競技会之証	: 左リアウィンドウ
スポンサーステッカー	: 適宜

細則 6. 信号灯によるスタート手順

スタート40秒前 時分秒の表示		スタート5秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤1個点灯	
スタート30秒前 時分秒の 青3本 表示		スタート4秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤2個 点灯	
スタート15秒前 時分秒の表示 青2本 表示		スタート3秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤3個 点灯	
スタート10秒前 時分秒の表示 青1本 表示		スタート2秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤4個 点灯	
		スタート1秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤5個 点灯	
		スタート 時分秒の表示 青 消灯 赤 消灯 緑バー 点灯	

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒－15秒－10秒－5秒－4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンする。